

ALL for ONE

Vol.

39

2024年7月

理想と現実の
ギャップを埋める！

NIPPON KABAYA OHAYO HOLDINGS INC.

日本カバヤ・オハヨーホールディングス株式会社

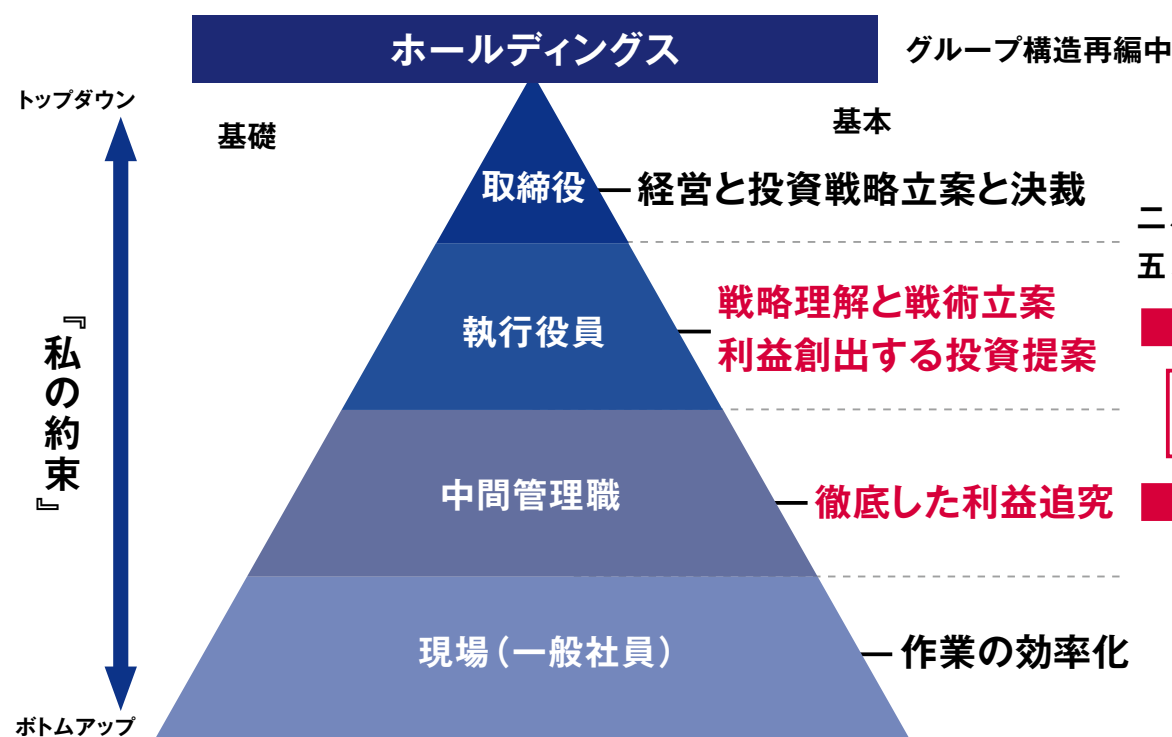
Communication Magazine



池田 基熙
日本カパ・オハヨーホールディングス
代表取締役 CEO

第二次10年経営計画策定スタート キャッシュ最大化への道 経営戦略・現場の一氣通貫と利益率・額の実現

!!必達!!
営業利益率15%以上



10年経営 目標

二、失敗を恐れず挑戦し、強靱な企業体質になる
五、国際競争力をもつ企業となる

理想と現実のギャップ

取締役

●戦略立案・投資判断・決裁する

執行役員

- 戦略理解
- 戦術立案
- 仮説→実行→検証
- 営業利益率15%のビジネスプロセスの確立
- 投資提案

中間管理職

- 現場の一人ひとりが何をやっているか完全把握
- 作業・個人の状態の書き込み・可視化
- 営業利益率15%を達成した企業の研究
- 重要性和緊急性の判断
- 利益追究を基にした絵巻 (個と全体の一人ひとりの定量・数値のブレイクダウン) の作成
- 経営戦略と現場の一氣通貫 (意志伝達)

現場

- やりがいと生きがいを見だし、ONE for ALLを実感する

!!決裁事項!!
営業利益率15%以上
Businessプロセスの構築
決裁されている。

意志決定プロセスで議論し、
合意形成した上で決裁されている。
決裁した前提を崩して全社員を
惑わすようなことは絶対に許さない。

決めた後に、決裁事項を議論をするな！
決めた後は、如何したら出来るかだけを書き、
業績を上げ、実現せよ。

出来ないんじゃない！
やってないだけ！

やる人たちには
成長性があり
投資する価値がある

基熙と約束出来ますか？

キャッシュ最大化

人物力最大化の実現



カバヤへのD Capitalによる 資本参加にあたって

本年5月28日に对外公表した通り、カバヤ食品に、プライベートエクイティ・ファンドであるD Capitalが資本参加することになりました。

これに伴いカバヤ食品は、7月末をもって当グループから離れることになります。

基熙さんからカバヤ全役員・全従業員の皆さんに向けた本件発表当日のメッセージを掲載します。

Message

この度、プライベートエクイティ・ファンドであるD Capital株式会社に、カバヤ食品への資本参加をしていただき、経営権を委ねることにしました。そこで、カバヤ創業家の一人、グループ全体を預かる身として、本件に対する意志をお伝えいたします。

戦後間もない昭和21年に、『We have caramel』という強い意志のもと創業されたカバヤ食品は、今日まで歩んでまいりました。「カバヤキャラメル」をはじめ「カバヤ児童文庫」、「ジュー C」、「ビッグワンガム」など、子どもたちの健全な成長に寄与してきましたが、その後、創業の意志である『We have caramel』の精神を忘れ、長く低迷した時代が続きました。

そのような状況の中で、市場に忘れられないよう、『愛情と覚悟』を以って703品目あった商品の選択と集中、そして職場環境の改善を含め60億円以上の投資を行った結果、現在では「塩分チャージタブレット」という市場No.1商品を有し、「タフグミ」といった市場影響力を持つ商品を世に送り出せるだけの企業になりました。

皆さんが想像する以上に日本は最悪の状況にあり、また、世界の状況も悲惨です。世界にも通用する数々の商品を持つカバヤを、岡山、日本だけではなく、世界に羽ばたかせるべきだという強い想いがあり、日本、そしてカバヤの成長をさらに加速させるべき時機と見定めました。我々の意志を継承し、更なる高みへと導いてくれるパートナーと出会い、D Capitalの資本参加を決断いたしました。

同社がこれまで積み上げてきた経営サポートの数々の実績と、同社が有するDXに関する知見やネットワーク、未来を描く将来像の一致を含め、最適なパートナーとして社員の皆さんを成長させ、必ずカバヤを、世界へのステージに引き上げてくれるものと確信しています。

これまでのカバヤを超え、世界に認められるためには、一人ひとりが、日本人としての誇りと自信と勇気を持つこと、その大いなる『愛情と覚悟』が必要です。そして、『ONE for ALL』『ALL for ONE』の精神で、意志を以ってやり遂げ、戦い抜いてもらいたいと思っています。

経営権を委ねるにあたって、私、池田基熙は、代表取締役会長を退任し、代表取締役社長として穴井さん、そしてD Capitalに継承していただきます。今後は、創業家株主として『We have caramel』の精神を持つ皆さんの活躍と、世界に誇る日本の食品企業としての発展に心から期待しています。

最後に、社員全員の『私の約束』が果たされること、そして皆様のご健康と、ご多幸を心より祈念しております。ここまで成長してくれたことに、改めて心から敬意と感謝を申し上げます。

ありがとう！





日本カバヤ・オハヨーホールディングスグループ 2024年度 入社式&新入社員研修

グループの一員としての自覚を育み、仲間との絆を深める

グループ合同入社式・新入社員研修について

小村 沙織

日本カバヤ・オハヨーホールディングス 人事戦略室

4月1日、グループに入社した67名の新入社員の新たな門出を祝う入社式・新入社員歓迎会をホテルグランヴィア岡山にて開催しました。当日は各社の役員・先輩社員が列席したほか、式典の様子をグループ全社にオンラインでライブ配信し、新入社員の入社を歓迎しました。

基熙さんは歓迎の詞で、グループの軸である『私の約束』に触れ、「人としての幸福とは、自ら理想を持ち、実現に向かっていくこと」と話し、「理想の実現は一人では成しえず、常にどんな人にも感謝し、礼を尽くし、相手を思いやる気持ちを絶やさず取り組んでもらいたい」と激励しました。

続いて、新入社員代表の嶋田陸さんが、「66名の同期になる仲間や、先輩方とも互いに切磋琢磨しながら、グループの垣根を超えて新しい価値を創造していけるよう努めてまいります」と力強く宣言しました。

4月2日～6日にはダイヤモンド瀬戸内マリンホテルで、グループ合同による新入社員研修を開催しました。グループの一員としての自覚を育むため、さまざまな講義やグループワークを受講し、実践しながら、『私の約束』の理解を深め、自分や仲間と向き合う5日間となりました。新入社員からは、「グループで働く上で大切にすべき考え方を理解するとともに、学生から社会人へ大きく意識が変わった」「自分の卓越性に気付くことができたので、配属後もそれを生かして様々なことにチャレンジしたい」「グループの垣根を越えて同期との絆を深めることができた」など、たくさんの前向きな感想をいただきました。

入社式



基熙さん 歓迎の詞



嶋田陸さん 新入社員代表誓詞



大橋さん講話

歓迎会



2年目社員によるクイズ大会



新入社員から基熙さんへ質問タイム



「翼をください」合唱

新入社員研修

研修概要

目的

- 日本カバヤ・オハヨーホールディングスグループの一員としての自覚を育む
- 『私の約束』の理解
- 『私の約束』実践のための土台作り(基礎・基本戦略)
- 同期とのつながり醸成

プログラム

4月2日～3日

『私の約束』、哲学、グループの事業内容、就業規則、
『いいモノはいい! ダメなモノはダメ!』についての講義やグループワーク

4月4日～5日

外部講師によるマナー研修

4月6日

「自分を知る/相手を知る」グループワーク、辞令書授与



「私の約束」講義



グループワーク



マナー研修での名刺交換の実践

NEW FACE 2024

2024年 新入社員

本人写真

フリガナ
氏名
出身地
趣味

NIPPON
KABAYA OHAYO
HOLDINGS
INC.

日本カバヤ・オハヨー
ホールディングス



イブキ カオリ
臆吹 香里
(滋賀県)
スコーン巡り



エハラ モモカ
江原 百香
(愛知県)
ヨガ、アウトドア



カネコ セン
金子 然
(兵庫県)
ワークアウト、NBA観戦



ササキ ゲン
佐々木 願
(宮崎県)
阪神タイガースの試合観戦



ササキ シオリ
佐々木 志織
(滋賀県)
旅行、音楽、映画鑑賞



スエヨシ マホホ
末吉 稀由歩
(長崎県)
海外旅行、ショッピング



ナカムラ ココロ
中村 こころ
(長崎県)
おいしいもの巡り



ホタテ ハツキ
保立 葉月
(千葉県)
ウクレレ、スイカゲーム



先輩メッセージ

小原 一輝

日本カバヤ・オハヨーホールディングス
総務戦略室 労務担当
(2020年入社)

一緒に成長していきましょう！

入社おめでとうございます。

これから一緒に頑張っていく仲間が増える事を、とても嬉しく思います。新しい環境には不安もあるかと思いますが、周りに頼れる仲間や先輩がいることを忘れず共に成長していきましょう！



マツモト ミナミ
松本 陽
(神奈川県)
旅行、スポーツ



ミタニ ヒュウガ
三谷 飛雅
(埼玉県)
スポーツ観戦、ドライブ



ミヤザキ アイ
宮崎 愛
(神奈川県)
ドラマ、漫画



ヨツクラ リョウタ
四倉 峻太
(茨城県)
料理



ワカバヤシ アンナ
若林 杏奈
(兵庫県)
バレーボール



ワタナベ ショウ
渡邊 翔
(静岡県)
筋トレ、映画鑑賞

ホンモノは、おいしい。
OHAYO

オハヨー乳業



アオイ チリ
青井 千莉
(岡山県)
食べ歩き



アオキ サクラ
青木 彩桜
(茨城県)
推し活、食べること



アジカタ カイト
味方 海斗
(大阪府)
陸上



イシイ モトキ
石井 元稀
(岡山県)
ドライブ



イシザキ コオタ
石崎 港大
(茨城県)
アニメ鑑賞



イワマ カズマ
岩間 一真
(三重県)
野球観戦、料理



カジ ハルト
梶 遥斗
(岡山県)
サッカー



先輩メッセージ

吉田 大樹

オハヨー乳業
デザート・フローズユニット
(2021年入社)

成長楽しみながら頑張って

入社おめでとうございます。
最初は不安がたくさんあると思いますが、みなさんあたたかい先輩方ばかりなので遠慮せずにどんどん頼ってください。成長を楽しみながら一緒に頑張っていきましょう！



カジカワ アカネ
梶川 明音
(東京都)
サイクリング、ダンス



カドタ キンヤ
門田 欣也
(岡山県)
バスケ、筋トレ



カワイ クンペイ
河合 薫平
(岡山県)
旅行、バスケ



カワイ ミズキ
河合 美瑞紀
(香川県)
散歩、フィルムカメラ



カワカミ フウタ
川上 楓太
(岡山県)
音楽鑑賞



シマダ リク
嶋田 陸
(三重県)
サッカー、カメラ



タカハシ シュンスケ
高橋 駿介
(宮城県)
Eテレ、スキー、散歩



タカヤマ スズノ
高山 鈴乃
(岡山県)
食べること



タキツネ カナ
瀧常 花奈
(東京都)
旅行、スイーツ



ハザワ マイ
羽澤 麻生
(岡山県)
絵を描く、漫画



ハシモト カズキ
橋本 和輝
(福岡県)
ツーリング



ヒサタケ フルミ
久武 胡桃
(高知県)
ライブに行く、散歩



フジオカ ナゴム
藤岡 和睦
(富山県)
お菓子、料理づくり



フジヤマ トウ
藤山 翔和
(岡山県)
サッカー観戦



マツモト レナ
松本 滯奈
(静岡県)
旅行、カメラ、お笑い



イケザキ シビ
池崎 詩美
(東京都)
海外旅行



オオサワ シュン
大澤 舜
(東京都)
スポーツ、散歩



カメイ タクミ
亀井 拓海
(岡山県)
筋トレ、運転



カバヤ食品



アイザワ チカ
會澤 知華
(茨城県)
ドライブ、アニメ



イケザキ シビ
池崎 詩美
(東京都)
海外旅行



オオサワ シュン
大澤 舜
(東京都)
スポーツ、散歩



カメイ タクミ
亀井 拓海
(岡山県)
筋トレ、運転



カワマタ アキラ
河又 瑛良
(長崎県)
コントラバス、エレキベース



クメ マコト
久米 真琴
(東京都)
ダンス、映画鑑賞



コンドウ マナカ
近藤 愛華
(神奈川県)
お菓子を食べること



先輩メッセージ

村山 友香

カバヤ食品
マーケティング本部 研究開発室
研究・開発一課
(2022年入社)

気軽に頼ってください！

入社おめでとうございます！
初めてのことでだらけで悩むこともあるかと思いますが、そんな時は先輩達をどんどん頼ってください！周りは優しく話を聞いてくださる方々ばかりです。一人で悩まず、気軽に声をかけてくださいね！



タキガワ アオイ
瀧澤 葵
(東京都)
旅行、食べること



タザワ リン
田澤 凜
(茨城県)
お菓子作り、カラオケ



ナカトガワ シオリ
中戸川 詠珠璃
(神奈川県)
合唱



ナカムラ アヤナ
中村 朱那
(岐阜県)
国内旅行、ポテチ食べ比べ



ハヤシ カホ
林 香帆
(京都府)
描画、ファッション



フルヤ ケイ
古屋 圭
(千葉県)
昭和歌謡、散歩



ミヤモト タク
宮本 拓
(京都府)
サッカー観戦、アウトドアスポーツ



モリナガ ダイ
森永 大
(京都府)
ドライブ、料理



モリワケ タケヒロ
守分 豪宏
(岡山県)
MLB観戦



ヤマモト クラノ
山本 空楽乃
(静岡県)
カフェ巡り、ダンス



ワタナベ ヒナ
渡邊 緋菜
(東京都)
お笑い、ラジオ



ライフデザイン・
カバヤ



アカギ コウジ
赤木 孝地
(広島県)
古着屋巡り、ビリヤード



アカギ マサユキ
赤木 誠幸
(岡山県)
野球、スノーボード



アユカワ コウキ
鮎川 康生
(広島県)
アニメ、映画



イシノ ショウゴ
石野 昇吾
(岡山県)
野球、バスケット



イトウ ジュン
伊藤 駿
(北海道)
音楽、温泉、サウナ



カナダ ユリ
金田 悠里
(岡山県)
K-POP、アニメ、漫画



先輩メッセージ

金子 志帆

ライフデザイン・カバヤ
広島支店 インテリア部
(2014年入社)

会社に新たなエネルギーを

入社おめでとうございます！
仲間が増える事を嬉しく思います。新しい環境は不安な事も多いと思いますが、みなさんの元気や無限の可能性が会社に新たなエネルギーをもたらします。これからいろんなことに失敗を恐れず挑戦し、成し遂げていってほしいと願っています。困った事があれば遠慮せずなんでも聞いてください。一緒に頑張りましょう！！



カライ ジン
唐井 仁
(岡山県)
運転、読書



シゲカワ モモ
重川 もも
(愛媛県)
お笑い、リズムを奏でる



セラダ タクミ
世良田 匠
(宮崎県)
バスケット、食事



ミンナガ マサヤ
光永 真也
(広島県)
建築を見に行く



ミヤケ タカヒト
三宅 崇仁
(広島県)
サウナ、スノーボード



ヤマモト ユウカ
山本 優花
(岡山県)
野球観戦、ギター演奏



エクセルバック・
カバヤ



サトウ カナ
佐藤 加奈
(岡山県)
韓ドラ鑑賞

先輩メッセージ

聞くは一時の恥聞かぬは一生の恥

一番大切なことは、知らない事は素直に聞いて学ぶことです。一度恥をかいてでも質問すれば、知識や経験が身につくことで、将来の恥を避けることができます。遠慮せず先輩を頼って、一緒に成長していきましょう！



岩本 莉々菜
エクセルバック・カバヤ
企画営業部
(2022年入社)

Special Offer

—— グループ従業員特典 ——

▼オハヨー乳業

対象者

グループ従業員



内容

ロイテリ公式ストアの商品が50%オフ

特典の受け取り方法

<https://shop.ohayo-reuteri.com/sc/emp.html>へアクセスし、パスワード: V68AP をご入力ください。
※ロイテリ公式ストアへの会員登録が必要です。

問合せ先

担当: ロイテリユニット 森谷 侑紀
Mail: yu_moriya@ohayo-milk.com

▼東京レジャー開発

対象者

グループ従業員とその同伴・紹介者



内容

ゴルフプレー料金と宿泊料金の優待

特典の受け取り方法

各ゴルフ場に直接お電話いただき、グループ従業員である旨を伝えてご予約下さい。優待料金はプレー日・宿泊日によって変動しますので、予約時にご確認ください。

問合せ先

担当: 事業本部 大塚 麻衣子
電話: 03-5275-0922
Mail: m_ootsuka@tokyo-leisure.com

▼ライフデザイン・カバヤ

対象者

グループ従業員



内容

- ①注文住宅: 建物本体価格の5%割引
分譲住宅: 建売本体価格の3%割引
リフォーム: 見積金額の5%割引
- ②グループ従業員の紹介により成約の場合
(2024年9月30日までキャンペーン中)
注文住宅: 紹介者に建物金額の0.75% (上限15万円)
分譲住宅: 一律15万円の謝礼

特典の受け取り方法

- ①営業担当者にグループ社員であることをお伝えください。
- ②ご紹介者がいる旨を下記担当者までご連絡ください。

問合せ先

ライフデザイン・カバヤ
電話: 086-241-8811
Mail: info@ld-kabaya.co.jp

▼トータルアシスト・カバヤ

対象者

グループ従業員、家族



内容

自動車団体最大9.74%割引 (R6.7月現在)
医療保険、がん保険団体割引適用

特典の受け取り方法

詳しくはお見積もりを致しますので、お気軽にお問合せください。

問合せ先

トータルアシスト・カバヤ
電話: 086-236-7190
Mail: tak-info@totalassist-kabaya.co.jp

▼三友学園教育グループ

	岡山情報ビジネス学院	専修学校 自由高等学院	希望高等学園
対象者	グループ従業員の3親等以内(甥・姪)の親族の方		
特典内容	入学金より7万円減免	入学金より3万円減免	入学金(2万円)免除
申込方法	事前に申請用紙を受け取り、出願時に提出	入試合格後に申請用紙を受け取り提出	相談会参加日に申請用紙を受け取り、出願時に提出
問合せ担当	若林 紀子	岡田 久美子	宮脇 真沙子
電話	086-224-2336	086-239-1623	086-232-6030
Mail	wakabayashi@oic-ok.ac.jp	k-okada@oic-ok.ac.jp	miyawaki@oic-ok.ac.jp



特集：三友学園教育グループ

新体制発足1年迎えた三友学園教育グループ 新たな理想掲げ「人物育成」にまい進

三友学園教育グループの新体制がスタートして1年が経過した。掲げる理想を実現するため、時には悪戦苦闘しながら、一歩ずつ前進している。地域の「人物育成」を担う専門学校岡山情報ビジネス学院、専修学校自由高等学院、希望高等学園の現場トップ3人に、学校運営の現状や課題などについて話を聞いた。



全員が「自分事」と考える組織に
企業巻き込み少子化を生き抜く

専門学校岡山情報ビジネス学院
常務理事・副学院長 岩崎 千鶴

教育分野における社会貢献を目指し、1985年に設立された「専門学校岡山情報ビジネス学院（OIC）」。一部の幹部が目標を立てて学校運営をリードしてきたが、新体制による実質1年目となる2024年度のスタートに当たり、そのスタイルを見直し、「学校の未来像は」、それを実現するために「今年何をやるのか」という問題意識を全員が共有する方針を打ち出した。

狙いについて岩崎は、「これまでのやり方は迅速な意志決定には向いているが、組織の一体感は欠けてしまいがち。学校全体の目標実現に向けて1人ひとりが目標を定め、スケジュールに向き合うことが、学校運営を担う者の責務と考えた」と説明する。先行き不透明で何が起こるか分からない時代。学生の気質も様変わりしており、「先輩たちの功績を否定するわけではないが、今の時代にそぐわないところがあれば思い切って変えていくべき」とし、掲げたスローガンが「変化に強い学校」だ。

背景には、18歳人口の減少と地方から都市部への流出がある。全国の高等教育機関が躍起になって学生集めに奔走し、新たなライバル校が岡山に進出している状況を踏まえると、「1人ひとりの教職員がさまざまな事柄について“傍観者”にならず、自分事として考えていかなければ、今後もOICが県内の専門学校の中心的存在であり続けることはできない」と危機感を募らせているのだ。

「教育部門」と「事業部門」の二本柱

意識改革と同時並行で取り組むのが「マネタイズ」の仕組みづくり。OICの卒業生約1万3000人のうち、約7割が県内企業に就職している。仕事ぶりからOICの人間教育に対する評価は高いが、近い将来予測される一段と厳しい市場環境を打開していくためには、“つながり”のレベルをワンランク上げて、「企業を巻き込み、より『仕事』を意識した職業教育、実践教育を実現し、そこから収益を生み出す」という発想だ。例えば、OICの施設を企業が使い、その運営を学生がサポートするケースや、学生が制作したデザインを企業に提供する際に「対価」が発生する仕組みをつくるなど、「教育部門」と「事業部門」の二本柱という、少子化時代を生き抜くための新たな学校像を描く。

ただ、教育機関と収益事業は本来なじみにくい。ベテランであるほど意識を変えるのは簡単なこと

卒業生紹介



吉川 実玖さん

岡山情報ビジネス学院
2018年3月卒

「ベクトルは外」を伝えたい

ホテル・ブライダル学科時代は岩崎副学院長の教え子で、岡山市内の会社でウエディングプランナーとして6年間働き、今春からOICに教員として“復帰”しました。

卒業時にも半分ノリで「先生になりたい」と言っていたのですが、会社で後輩を指導する立場になり、契約につながれば自分のこと以上にうれしく、教えることにやりがいを感じるようになりました。卒業生としてOICのオープンキャンパスでウエディングプランナーの仕事について話す機会があり、学生たちのキラキラと輝く目を見てその気持ちがさらに強くなり、岩崎先生に相談したところ快く受け入れていただきました。

もともと私は、1番（リーダー）になるより2番目（サポート役）が好きなタイプ。何かにつけ「〇〇さんはできるけど、私には無理」と無意識のうちに他人と比べて弱音をはいてしまうところがあったのですが、岩崎先生から「他人と比べるのではなく過去の自分と比べなさい」と言われたことが心に刺さり、「自分なりのやり方でいい」と頭を切り替え、その後の就活も頑張ることができました。

OICでは、就活の面接対策で、いろんな学科の学生をシャッフルして学ぶ機会があります。ブライダルのことしか分からない私にとって、情報やゲーム・VRクリエイターなどの話はとても興味深く、ワクワクして参加していました。こんな体験ができるのは、いろんな学科があるOICならではの魅力ではないでしょうか。

在学中、岩崎先生からよく言われたのが「ベクトルは外」という言葉。自分のことばかり考えるのではなく、相手を思いやった行動、発言をみんなができるようになればクラスは一致団結できるということを教えていただきました。今度は私がそのことを学生たちに伝え、「熱い」クラスをつくりたいと思っています。

（2024年4月取材）

ではないが、「とにかく言い続けて褒める。そのあと厳しいことも伝え、その上で『あなたを責めるのが目的ではなく、みんなが一枚岩になるため』」とフォローを欠かさない。変化に付き物のストレスを緩和するため、家族も交えてのピクニックなど交流の機会も増やすよう心掛けている。

組織に「縦ぐし」「横ぐし」を刺す

また、職員の採用についても、理想にこだわるあまり採用・育成が進まず、結果として組織の中核を担うべき人物が育っていないという現実を見つめ「完璧な人間はそうそういない。粘り強く育て、自分たちが理想とする教職員像に引き上げることも重要」と軌道修正。限られたリーダーが多くの役割を抱えていた組織に「縦ぐし」「横ぐし」を刺し、全員が本来業務以外であっても積極的にかかわる意識付けを促している。

ブライダル業界の経験が長く、ホテル・ブライダル

学科長時代には、業界のスペシャリストとして良いと思う施策は上司に対しても物おじせず直言してきた。常務理事・副学院長への抜てきについても「自分なりに心の準備はできていたので、戸惑いはなかった」そうだが、「仕事となると無茶苦茶負けず嫌いで、若いころはとんがっていたけれど、プライベートは真逆。いつも周りのことを考え過ぎてしまう」と笑顔で語る。



学校法人 三友学園
専門学校

岡山情報ビジネス学院

厚生労働省から専門実践教育訓練給付指定校に
認定された県下唯一の専門学校

住 所 岡山市北区駅元町1-4

ターミナルスクエア1階、3～9階、11～12階

学生数 853人

学 科 14学科

教職員 64人

Website ▶



目標は「高卒資格」から「卒業後の幸せ」へ 「変わろうとする心」育む教育に注力

専修学校自由高等学院

クラーク記念国際高等学校連携校 岡山キャンパス
副校長兼教務部長 岡田 久美子

自由高等学院は、週5日の登校を基本とする高等専修学校。また、通信制高校のクラーク記念国際高等学校とも技能連携し、高校卒業資格も取得できるのが特徴で、「凡事徹底 ～時を守り、場を清め、礼

を尽くす～」をスローガンに、礼儀正しく誠実な人物育成を目指している。

同校では、目指す理想像として「多様な生徒が自分らしい生き方を選択できる基盤を構築する」という意志を掲げ、成功体験の積み重ねから自己肯定感を高め、人と向き合う力を手に入れる⇒生徒の主体的な進路実現⇒卒業後、イキイキとした社会人になり、自分らしく社会に貢献する―という成長プロセスを描いている。

幸せな人生の基礎をつくる

登校に関するルールが緩やかな学校では、何らかの理由で不登校を経験した生徒も多い。日々接する教職員も「高校卒業資格」「登校再開」など、高校生活自体に目が向きがちで、岡田自身もつい最近まで同じだった。それが、自らの子育て経験を通じて「卒業後の人生の方が長く大切。幸せな人生を過ごすための基礎を3年間でつくってもらいたいし、保護者の想いもそこにあるはず」と意識するようになった。

生徒の気質も様変わりしているが、「本人がその気にならない限り何も変わらない」という本質は同じ。そのきっかけとして文化祭やスポーツ大会、大山合

卒業生紹介



井上 陽菜さん

自由高等学院
2024年3月卒

変わろうと望めば、どこまでも変わる

真新しい制服に身を包み、期待と不安が入り混じった複雑な感情で新しい環境へ足を踏み出したあの日から3年。振り返ってみると、想像もできないほど大きく成長し、充実した3年間だったと感じています。

私が成長できた、一番大きなきっかけとなったのが、オープンスクールの運営に携わったことです。中学校の時の私は、人前で話すことが苦手で、先生や友達とでさえ声が出なくなることもありました。そんな自分を変えたくて参加したオープンスクールの運営。最初は沢山の参加者の前で話をすることが不安で声が震えることもありましたが、先生が「間違えてもつまっても大丈夫。ゆっくり話せばいいんだよ。」と言ってくださり、落ち着くことができました。小さな体験が積み重なり、いつしか不安が自信へと変わっていき、人前で話すことが好きになりました。

私から在校生の皆さんに伝えたいことがあります

す。自分が変わろうと望めばどこまでも変わることが出来ます。私は、絶対に自分は変われないと思い込んでいたけど、挑戦を繰り返したことで人生が180度変わりました。皆さんも様々なことに興味を持ち、積極的に行動してみてください。皆さんの活躍を応援しています。

先生方、いつも明るく私たちを支えてくださり本当にありがとうございました。先生方と話すことが私の楽しみであり、心の支えでもありました。私の成長を私以上に喜んで褒めてくださったことが本当に嬉しく、積極的に動く原動力になっていました。卒業後もこの3年間の学びを生かし、成長し続けていきたいと思います。

そして、私を一番近くで支え、見守り続けてくれたのは両親です。私は、中学校の卒業式にステージの上に立つことが怖くて、体育館の隅で式を眺めることしかできませんでした。本当は、二人の前で格好いい姿を見せたかったけど、周りの視線が気になりすぎ、ステージに立てなくてごめん。私自身とても悔しくて、申し訳ない気持ちでいっぱいでした。でも今、この場に立って、私の成長した姿を見せることができました。私がここまで成長できたのは、いつも二人が私の話を真剣に聞いてくれ、どんな時でも私の味方でいてくれたからです。いつも寄り添ってくれてありがとう。これから進学して、迷惑かけることもあると思うけど、傍で見守ってくれると嬉しいです。

(2024年3月卒業式の答辞より)

宿などの行事に加え、グループ連携でエクセルバック・カバヤの工場見学、岡山子ども未来ミュージカル「ハロルド!」にボランティアとして参加。オープンスクールの運営ボランティアでは、人と接することが少ない業務から徐々にハードルを上げ、人前で話す機会を設けたり、それが難しい生徒には別の方法を探るなど、「変わろう」とする生徒1人ひとりの背中を押している。

今春の卒業式の答辞で、在学中に自ら立候補して文化祭実行委員を務めた生徒が「自分が変わろうと望めばどこまでも変わることができる。私は、絶対に自分は変われないと思い込んでいたけど、挑戦を繰り返したことで人生が180度変わった」とと在校生にエールを送った。これを聞いて「涙があふれる思いだった」という岡田が在校生に感想を尋ねると、

心に響いた様子がうかがえ、取り組みの方向性に手ごたえを深める機会となった。

卒業後の進路は大学と専門学校への進学が30～40%ずつ、就職が5～10%程度。現在の課題は、コロナ禍で細った中学校とのつながりの再構築。不登校、発達障害の生徒の増加などでライバルとなる通信制高校が急増し、少子化で公立全日制高校の中にも不登校、発達障害の生徒を積極的に受け入れようとする動きもある。「週5日制」だからこそ教職員と向き合う機会が多く、「通信制と専修学校のコラボ」という本来は強みであるはずのユニークな形態は、時には「通信制なのに毎日通うのか」「毎日通うのに全日制卒じゃない」と“分かりにくさ”にもなり、ライバル校との違いをどう打ち出していくかは大きな課題だ。

「外とつながる教育」を推進

今後について岡田が検討しているのが「外とつながる教育の推進」。ハロルド！の運営ボランティアに参加した生徒には、一つの目標に向けて力を合わせて進む出演者たちの様子を目の当たりにしたことで「自分だけで完璧にこなせなくてもいい」「（お礼の言葉を掛けられ）人を幸せにする仕事をしたい」などさまざまな「気付き」があったそう。「学校で限られた人とかかわるだけで気付きを増やすには限界がある。生徒はもちろん、機会を開拓することで先生たちも視野を広げ、自信を深めてもらいたい」と強調する。



**専修学校自由高等学院
クラーク記念国際高等学校連携校
岡山キャンパス**

生徒の未来に寄り添う教育を実践する学校

住 所 岡山市北区島田本町1-2-12

生徒数 87人

学 科 総合学科

コース 進学コース

基礎コース

デザインアニメコース

情報ビジネスコース

教職員 17人（非常勤を含む）

Website ▶



通学に対する低い「ハードル」 幅広い世代が学びやすい通信制

**希望高等学園 クラーク記念国際高等学校連携校
岡山キャンパス単位制コース
副校長兼教務部長 清水 智子**

入学と同時に通信制のクラーク記念国際高等学校にも入学し、3年間で高校卒業を目指す希望高等学園。通信制高校では「独学」が基本で、途中で挫折して退学してしまったり、卒業まで長い時間のかかるケースも多いことから、単位取得・進級などに必要な支援を提供する「塾」という顔を持つ。

グループの自由高等学院と比べ、希望する日にいつでも通学して学習できる「週2日通学コース」や、自宅でのネット学習が中心の「WEB学習コース」など、通学に関するハードルを極力低く設定し、

1人ひとりのペースに応じた学びを提供するのが特徴。約40%が長期欠席や不登校などを経ての転入組。友人とのトラブルなどをきっかけに縮こまり、自分をうまく表現できなくなる生徒も多く「不登校になれば社会と断絶してしまうので、ありのままの自分で学校に通い、そこで自信をつけて社会に出ていてもらいたい」という想いを込め、「自然体で自分らしく挑戦し、社会に貢献できる人物の育成」という意志を掲げている。

通信制高校サポート校の草分け

1998年の開校で、通信制高校のサポート校としては県下でも有数の歴史を誇る。そのこと自体が「ブランド」として関係者から評価されているが、「卒業後の進路」をより強く意識し、「無理強いはいしない」スタンスは守りながら、個人面談などを通じて生徒の「前向きな姿勢」を引き出すよう心掛けている。

「普通の学校で言えば小さなことかもしれないが、『週2日通学できるようになる』『アルバイトを始める』など少しずつ自信をつけてもらい、3年間で成長した生徒の姿を通じて口コミで学校の評価が高まるのが理想」と清水。一時は進路が決まらないまま卒業して進路先が「未決定」や「家事手伝い」が約3割に上っていたこともあったが、近年ではわずか数人にとどまるなど、生徒と教員双方の意識が変わり「卒業後」を見据えたアプローチは成果を上げつつある。

指導の「高位平準化」が課題

当面の課題として挙げるのが、4校体制（岡山、倉敷、津山、福山）ならではの「指導の高位平準化」だ。特に岡山では授業以外の業務の負担も大きく、発達障害学習支援サポーター資格の取得などを通じ同じ目線で話せる体制づくりにも注力している。「保護者の立場からは付きっきりでいた方が安心だが、将来のことを考えるとどこかで自立を促す必要もある。そのさじ加減をいかにそろえていくか」と、難しい課題はあるが「生徒のため」を基本に、より良い指導を追求していく。

クラスがなく、他人の目を気にせず自分のペースで通うことができるのも強み。過去には60代の生徒が在籍したことや、最近も40代で入学した生徒が卒業後大学に進学し、保育士の資格を取得して活躍するなど、年齢を問わない学びの場として定着している。

24年度は生徒と向き合う時間を増やすため、業務の見直しを一層進める方針。業務のスリム化を進める上で壁になるのが意識に潜む「前例踏襲」というわな。「ちょっとしたことで負担は減るのに、変化を恐れるあまり同じことを繰り返してしまいがち」なのは、どんな組織でも陥りやすいもの。教職員側から改善のアイデアがどんどん上がる風通しの良い組織となることで、ゆとりのある生徒指導を実現する。



希望高等学園
クラーク記念国際高等学校連携校
岡山キャンパス単位制コース

一人ひとりに寄り添った教育活動で
高校卒業資格をサポート

住 所 岡山校 岡山市北区駅元町30-12飛鳥ビル5F
倉敷校 倉敷市阿知3-2-5KSビル2F
津山校 津山市大手町11みつやビル2F
福山校 福山市城見町1-1-4
福山ステーションインビル2F

生徒数 290人

学 科 普通科 週2日通学コース、WEB学習コース、
社会人コース（2025年度新設）

教職員 16人（非常勤を含む）

Website ▶



卒業生紹介



松本 希更さん

希望高等学園
2023年3月卒

自信ついた表紙デザイン挑戦

3歳違いの兄も希望高等学園の卒業生で、「先生が皆さん優しく、親身になって相談に乗ってくれる」と聞いていたので私も志望し、バスで1時間かけて通学しました。

入学してみると先生との距離感が近く、とても話しやすい学校でした。昔は一人で何かをするのが苦手だったのですが、強制ではなく自分が主体的に学び、何か困ったことがあればフォローしてくれるという学校の雰囲気が合っていたのか、一人でできることが増えました。

私は小さいころから絵を描くのが好きで、在学中に学校のパンフレットの表紙デザインを依頼されました。人に頼まれて絵を描くのは初めてのことで、とても緊張しましたが、「いろんな世界を何があっても前向きに楽しんで旅をしている」という気持ちをイメージして、3～4カ月かけて描き上げることができました。

自分の作品を多くの人に見てもらうのはうれしく、3年間続けて自信にもなりました。卒業後いったん福祉系の大学に進学したのですが、やっぱり絵を描くことが好きなので、芸術系の大学に移りました。将来はイラストレーターになるのが夢です。

希望高等学園は自由な雰囲気の学校で、クラスがないので行事などでは学年の壁も越えて多くの人とかかわることができます。後輩の皆さんには自分のやりたいことを見つけ、全力で頑張ってもらいたいですね。

（2024年5月取材）



第6回岡山子ども未来ミュージカル「ハロルド！」 ～子どもたちの挑戦～

当グループが、岡山の子どもの未来を創るプロジェクトとして歩みを続けている「岡山子ども未来応援プロジェクト」。その一環として2017年からスタートした「岡山子ども未来ミュージカル『ハロルド!』」の第6回公演を3月30日(土)、31日(日)に開催しました。

オーディションには小学2年生から高校3年生まで230名以上が参加し、61名の子どもたちが選ばれました。今回は新たな取り組みとして、これまでプロの俳優が演じてきたメインキャスト「ハロルド」役を子ども出演者から抜擢して開催しました。公演では新たな配役として男子生徒がスペシャルダンサーとして舞台上で躍動的なダンスを披露。「ハロルド!」の世界をより高精度のプロジェクションマッピングが彩り、出演が増えた子どもたちを輝かせました。

第6回公演の成功には、多くの方々からのご協力がありました。お披露目会では第5回の「みのり」役を務めた安倉百萌さんに司会をしていただき、自由高等学院、希望高等学園の生徒には、オーディションや本公演の運営を手伝っていただきました。

「岡山子ども未来応援プロジェクト」という名のもと、多くの子どもたちが自分のやりたいことを見つけるきっかけとなるよう、毎年新しい挑戦を続けています。

日本カバヤ・オハヨーホールディングスグループでは『人物育成こそ地域貢献』を軸に、世界で活躍する人物を輩出するため、「ハロルド!」をこれからも続けてまいります。



第6回の公演はYouTubeでもご覧いただけます。YouTubeで「ハロルド! 岡山」と検索ください!

私は「ハロルド!」と出会えたこと、そしてこの舞台に役者として立てたことにとても感謝しています。初めて舞台に立ったあの日から、ミュージカル、そして「ハロルド!」の虜になりました。この2ヶ月半は、私にとって最高の思い出です。たくさんの人と一緒に舞台を作り上げる楽しさ、スポットを浴びて演技する楽しさ、どちらも「ハロルド!」に参加しなければ感じることはできなかった喜びです。

第4回ではジャージープリンセス、第5回はクラスメイト、そして光栄なことに「みのり」役をさせていただき、技能面はもちろん、精神面などにおいて様々なところで成長させていただきました。これら全ては日本カバヤ・オハヨーホールディングスの皆様の支えがあってこそです。たくさん子どもたちがミュージカルに興味を持って参加できる場を作ってくださいありがとうございます。

今後、「ハロルド!」という素晴らしい作品が、人と人をつなぐ舞台となり、世界へ羽ばたいていくことを楽しみにしています。



「みのり」役 松本 心美さん

出演して、どう変わりました？



「ハロルド」役 頼宮 遼くん

自分が「ハロルド!」を通して学んだことは、努力を本気ですということ。今回で3回目の出演になりますが、今回は今まで大人が演じてきた「ハロルド」役を演じさせていただくことになり、最初はうれしくてうれしくてたまりませんでした。しかし稽古が進むにつれてだんだんと自分にできるのかという不安が出てきました。しかし絶対に成功させたいという想いはずっとあったので、毎回全力で稽古に臨みました。セリフや動きをしっかり覚えてできるようになり、演出家の杉本さんに言われたことを僕なりに表情をつけてやってみて、「いいね!」と言われるとすごくうれしかったです。本気で頑張ったら、歌、演技、ダンスすべての稽古がとても楽しくなってきました。この気持ちのまま本番を迎え、最高に楽しく終わることができたのは、2ヶ月半必死に頑張ったからだと思います。僕だけでなく、みんなが同じ気持ちだったからこそ、舞台が成功したと思います。

最後までやり遂げることができて、いつも応援してくれた家族や友達に感謝の気持ちでいっぱいです。この経験は僕の一生の宝物です。本当にありがとうございました!

運営に参加した自由高等学院・希望高等学園の生徒の声

- 一人一人が自分の役割を理解し、それを仲間に繋いでいくチームワークが大切だということを学びました。
- 役者の方だけでなく、舞台を支えるスタッフにも大切な役割があり、それぞれが役割を果たすことで一つの舞台ができあがることを学びました。
- 受付の仕事をしている際、「ありがとう」といった温かい言葉をいただき、仕事の中にやりがいや嬉しさを感じました。今回の経験は私の心にとっても響き、将来人を笑顔にする仕事をしたいと思いました。何かを成し遂げるために仲間と協力することの大切さを学びました。運営スタッフの皆さんに助けていただく中で、与えられた仕事を一人でやりきろうとしなくても時には誰かを頼ることも大切なのだと思いました。
- 受付の仕事をさせていただきましたが、何かトラブルがあっても、お客様を困らせないように冷静に対応することが大事だと学びました。
- いつでも臨機応変に対応するということは、将来私達が大人になって仕事をする時にも活かされると思います。
- 来年も「ハロルド!」のボランティアに参加し、お手伝いしたいです。



「ハロルド!」にご協力いただいた皆さんへ

皆様のご協力のおかげで新しい試みに挑戦でき、公演を成功させることができました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。
～「ハロルド!」事務局メンバー同～

MARRIAGES & BABIES

2023～2024年 グループ会社社員の結婚・出産報告

ご結婚おめでとうございます。

MARRIAGES



2023年11月15日

古本 和輝

オハヨー乳業 ヨーグルトユニット



2023年11月23日

黒崎 翔太

エクセルパック・カバヤ 品質管理部



2024年1月1日

森本 匡貴

カバヤ食品 製造本部 岡山工場 生産二課



2024年3月13日

草井 優来

ライフデザイン・カバヤ 設計本部 倉敷支店

草井（豊嶋）美帆

ライフデザイン・カバヤ 開発本部 商品開発課



2024年3月15日

羽賀 俊雄

カバヤ食品 マーケティング本部 研究開発室



2023年11月20日

桐原(木村) 愛莉

ライフデザイン・カバヤ 営業部 広島支店

2023年11月20日

武田 大志

ライフデザイン・カバヤ 工事本部 技術課

2023年11月23日

井上 潤一

オハヨー乳業 営業ユニット

2023年11月23日

谷川(中川) 裕美子

オハヨー乳業 ロイテリユニット

2023年12月10日

吉田(向山) 華衣

オハヨー乳業 牛乳・乳飲料ユニット

2023年12月13日

中原 空

オハヨー乳業 ヨーグルトユニット

2024年2月6日

小林(佐藤) 佳那子

リンク&リンテージ PSI事業部 チルド需給サービス課
(オハヨー乳業より出向)

2024年2月9日

櫻井 省吾

カバヤ食品 製造本部 岡山工場 工務課

2024年2月15日

HA SY SUU

ライフデザイン・カバヤ
工事本部 ベトナム工事部 技術課

2024年2月24日

遠部(牧野) 未希

エクセルバック・カバヤ 企画営業部

2024年2月25日

安藤(佐野) 愛

岡山情報ビジネス学院 事務局

2024年3月9日

若林 陸人

カバヤ食品 営業本部 広域量販部

若林(福井) 友梨

オハヨー乳業 UXユニット

2024年3月13日

岩中 泰範

ライフデザイン・カバヤ 不動産事業部 分譲賃貸課

岩中(吉田) 千穂

ライフデザイン・カバヤ 人事部

2024年3月14日

小坂 将之

ライフデザイン・カバヤ 生産管理本部 発注課

2024年3月15日

高橋(須藤) のどか

岡山情報ビジネス学院 事務局

BABIES

こんにちは赤ちゃん♪



カオル
薫ちゃん

2023年11月13日

栗正 裕基

ライフデザイン・カバヤ 建築管理本部 リフォーム事業部



イツキ
一桔ちゃん

2023年11月22日

河原 翔一

ライフデザイン・カバヤ
営業部 福山支店

河原 仁美

ライフデザイン・カバヤ
営業部 福山支店



リリア
莉愛ちゃん

2023年11月28日

神永 正輝

カバヤ食品
製造本部 関東工場 生産一課

神永 幸紀

カバヤ食品
製造本部 関東工場 生産二課



エナ
笑奈ちゃん 2023年11月29日

大川 魁
ライフデザイン・カバヤ 営業部 広島支店



ユズハ
柚葉ちゃん 2023年12月27日

林 桃子
カバヤ食品 製造本部 岡山工場 生産一課



リク
璃空ちゃん 2023年12月28日

西山 怜奈
オハヨー乳業 デザート・フローズンユニット

ホノカ
穂乃佳ちゃん 2024年1月7日

齊藤 輝
オハヨー乳業 デザート・フローズンユニット

ユナ
優風ちゃん 2024年1月15日

藤井 大輝
ライフデザイン・カバヤ 設計本部 岡山支店



ハル
悠ちゃん 2024年1月22日

圓本 翼
ライフデザイン・カバヤ 営業部 倉敷支店



カノン
花暖ちゃん 2024年2月1日

大川 沙織
オハヨー乳業 デザート・フローズンユニット



ミコ
美心ちゃん 2024年2月1日

福池 嘉展
ライフデザイン・カバヤ 特建事業本部 営業課



アンズ
杏ちゃん 2024年2月16日

高橋 優太
ライフデザイン・カバヤ 工事本部 福山支店



トア
燈空ちゃん 2024年2月28日

藤元 直樹
ライフデザイン・カバヤ 工事本部 特建工事課



リヒト
莉仁ちゃん 2024年3月17日

太田 智弥
ライフデザイン・カバヤ 工事本部 特建工事課



5年ぶりに大運動会開催 500人参加し結束を強める



赤木 英紀

瀬戸内海経済レポート
営業部 次長

ライフデザイン・カバヤは、4月19日、岡山市北区の岡山ドームで、5年ぶりとなる「第3回大運動会」を開催しました。

全社員が準備や運営に深くかかわることで社員間の信頼関係や結束を深め、相互感謝を生み出し絆を深めることと、家族を招待することで、感謝を示すとともに社員自身の家族との絆と幸福へつなげるのが目的です。社員、家族合わせておよそ500人が参加しました。

「岡山・津山・姫路」、「倉敷・香川」、「福山・広島・福岡・沖縄」、「パレス」、「本部」の5チームに分かれ、木材をバトンにしてのこぎりで切ったり、釘打ちする大工リレーや、名刺やカタログをリレーして契約書にサインをもらう「営業活動リレー」など住宅メーカーらしい種目を含めた14競技で得点を競いました。

新型コロナの影響で5年ぶりの開催とあって、およそ半数の社員が運動会初参加。1月のキックオフ以降、各チームが力を合わせてこだわりの応援旗やのぼり、そろいのTシャツを作るなど準備を進め、練習も実施。今回は他拠点との合同チームもあり、拠点内の部署や役職を越えた交流だけでなく他拠点との結束力を高めることができました。

窪田健太郎社長は「運動会までの準備期間が楽しく、みんなで話し合い、コミュニケーションを図ることが一体感につながっている。また、まとめる力や積極的な応援、自然な笑顔で雰囲気をつくるなど新たな潜在能力が垣間見えるのも経営者としてうれしい」と話し、今後も継続していく計画です。

グループからも参加し一体感学ぶ

今回は、日本カバヤ・オハヨーホールディングス、カバヤ食品、オハヨー乳業からも50人の社員が参加しました。

当グループでは、一人ひとりが幸福であることを求める『私の約束』を実現するためにも、会社を自己実現の場とすることが重要と考え、立場や地位、役職、年齢、性別関係なく心を開き人とつながり、仲間として興味・関心を持ち、互いに指摘しあえる関係になれる組織づくりを目指しています。今回の参加は、過去2回の大運動会が一体感や結束力醸成、業績向上につながっていることから実際に経験・体感し学びを得るのが狙いです。

障害物リレーや長縄跳びなど8種目に参加しました。参加者からは「全員本気で取り組んでおりチーム力がすごい」、「経営者と現場、従業員同士の心のつながりを感じた」、「参加者同士で親しくなった」との感想が聞かれました。各社に持ち帰り、経験を社員間のつながり強化につなげていく考えです。



「THE ROYAL JUNIOR 2024」

理想・意志・想いが大会の価値向上に。アジア太平洋地域からも頼られる存在に！



THE R&A、APGC公認のもと、2024年4月19日（金）・20日（土）・21日（日）の3日間に渡り開催された「THE ROYAL JUNIOR 2024」は無事に幕を閉じた。出場者は男子45名、女子44名のうち、海外選手がそれぞれ19名、18名出場とスケールアップ。海外選手のほとんどが世界アマチュアゴルフランキング保持者と、非常にレベルの高い大会となった。

その背景には、「APGCの出場選手の枠を増やしてほしい」というアジア太平洋ゴルフ連盟（APGC）会長のTaimur（タイムール）氏からの直々のオファーがあった。それは、「ゴルフ後進国の優秀なゴルファーに世界の舞台に立つためのチャンスを与えてあげたい」という想いによるものだ。日本のジュニアゴルファーにとっても同様のことが言えるが、APGC加盟国と地域において、直接的に世界の舞台に立つためのチャンスを与える大会、言わば、世界につながる大会はほとんどないことが実態である。例えば、世界的な大会のひとつである全英アマチュアゴルフ選手権の出場資格は、各地域のアマチュア大会の優勝者やワールドアマチュアゴルフランキング（WAGR®）の上位者、各地域のWAGR®上位者などである。

逆を言えば、これらの出場資格を得るための大会に出場することができない選手は、世界の舞台に立つためのチャンスすらもない、ということになる。実力のある優秀な選手が世界的な大会に出場する機会すら得られないゴルフ後進国は非常に多いのである。この事実は、日本のゴルフ界、アジア太平洋地域のゴルフ界、世界のゴルフ界にとってもマイナスでしかない。

タイムール氏は、THE ROYAL JUNIORについて、「ゴルフ先進国だけでなく、ゴルフ後進国のゴルファーにとって、世界で活躍するという夢を実現するため、ゴルファー人生を変えるようなチャンスを与えることができる大会である」と発言している。THE ROYAL JUNIORが、日本のみならず、アジア太平洋地域にとっても価値のあるものになっていると感じることができた。実際に、昨年は開会式のみに参加したAPGCの会長Taimur（タイムール）氏は大会期間中ザ・ロイヤルゴルフクラブに滞在、開会式にはTHE R&Aの事業責任者のJerome（ジェローム）氏が、表彰式にはJGA外交委員であるSteven Thomas（スティーブン トーマス）氏が参列。さらには、APGC事務局スタッフが大会準備だけでなく、大会期間中も運営サポートとして来日した。「THE ROYAL JUNIOR 2024」は、理想を描いて、意志・想いを以って、諦めずに取り組み続けることによって、人に伝わり、人を動かし、頼られる存在となり、協会や団体をも巻き込み、動かすことができるようになったのだ。今後も一人でも多くのジュニアゴルファーが世界で活躍する人物、そして選手となることを願い、歩みを進めていく。

「自由高等学院特別授業」を担当して



天野 勲

東京レジャー開発
事業本部

自由高等学院では、「物事への興味関心を持たせ、コミュニケーション能力向上を図る」「それぞれの意欲の向上を図り、日常生活における問題発見や解決能力を育成する」「基礎的な体力や心身の健康を促進する」という目的のもと外部の講師のかたなどを招き特別授業を毎年行っています。

昨年度は3月12日から15日の4日間実施されました。オリジナル著作、アロマキャンドル、サイクリング等多くの講座の中から生徒自ら希望を出して2

つ以上受講する形をとっており、講座の中には丸1日かけて学ぶものもあります。

以前岡田さんで行った会議の中でたまたま、私がボーイスカウトの指導者をしているという話をした事があり、今回講師の依頼をいただくことになりました。テーマは「サバイバル」として、9名の生徒が受講してくれました。

人生初の学校で行う授業、最初はとても緊張し不安もありましたが、最後には生徒の笑顔が増え、あっという間の半日でした。当日は強風を伴う雨天で、予定では30分で炊けるはずのごはんが1時間経ってもできず、炊き上がった生徒は半分以下という結果に。それでもあきらめず必死になって燃料の牛乳パックを燃やし続ける姿、「リベンジしたい」という生徒たちの声に生きる力の

強さを感じ、私自身学びになりました。

一度経験したことは、必ず次につながります。うまくいかなくても、次にやる時にはコツを得ているものです。

今回このような機会をいただき、特にご尽力いただいた先生方には、大変感謝しています。グループ内の会社を超えた経験の創造が、更に増えるとうい心から思います。

■授業内容

・導入

もし一人で無人島に漂流したら生き残るために何をしないといけないか？を考え、発表する

・座学

生き残るために必要なこととその方法（火の起こし方、水を確保してきれいにする方法等）

・ロープ結び

「もやい結び」「まき結び」等の基本的なロープ結びをできるようになるまで練習

・空き缶ご飯

炊具や燃料を使わず、アルミ缶2個と牛乳パックを使ってご飯を炊いてみる

■講座で感じてもらいたかったこと

災害時等の極限状態で生き延びるためには、知識と経験、そして心構えが大切です。

万が一の時に人の役に立てる人になることに魅力を感じ、日頃から準備できる人になってほしいと思いました。



LIFE TIME

仕事も遊びも趣味も学びも恋愛も家族も、まるっと人生!

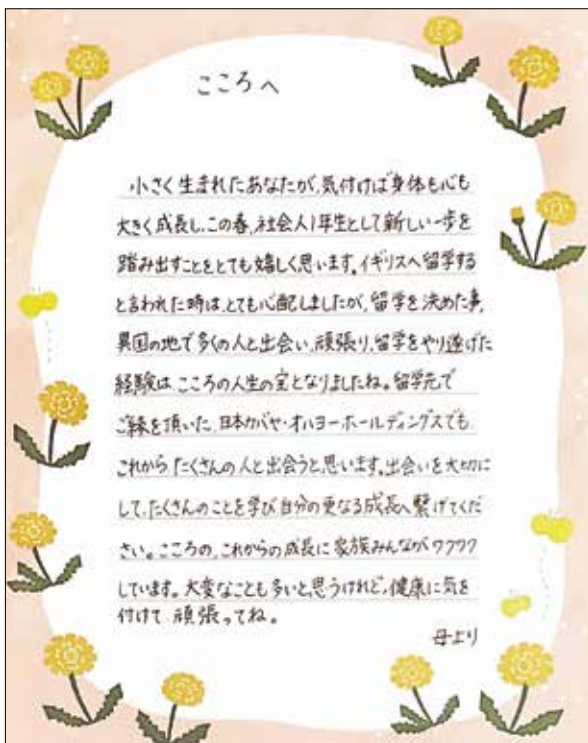
このコーナーでは、プライベートにスポットを当てて、グループで働く皆さんをご紹介します。

会社で見る顔とは違った一面が見えるかも!?

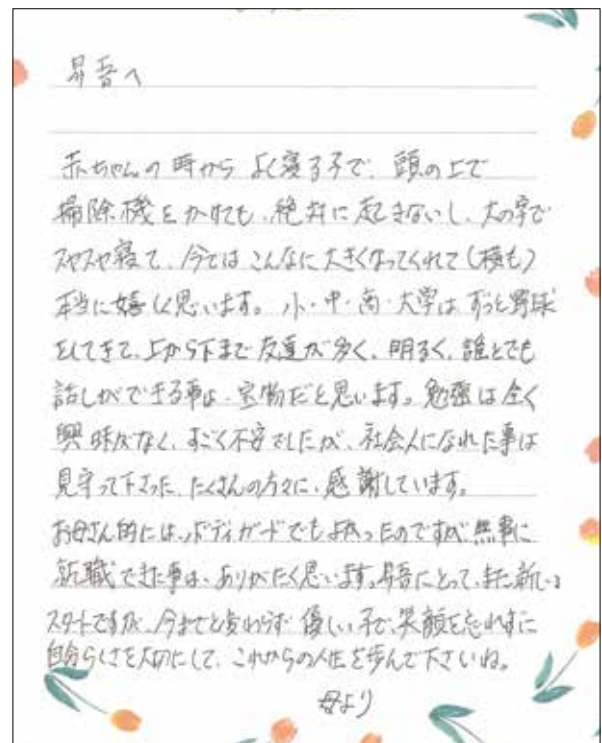
今回のテーマ
ご家族から
新入社員への
手紙

今回は新入社員のご家族からの直筆の手紙を紹介します。

人生または社会人として大先輩であるご両親から、新社会人となった新入社員へ心のこもった激励メッセージを頂きました。



日本カバヤ・オハヨーホールディングス
中村 ころこ (写真左)



ライフデザイン・カバヤ
石野 昇吾 (写真中央)

ALL for ONE Vol.40よりALL for ONE web版の表紙をグループ従業員の皆さんから募集します! 詳細は29ページへ



花奈へ

ようやく巣立った娘。当人の努力もあったけれど、幸運の女神にも恵まれて育った娘。花奈への願いは、「幸福な人生、素晴らしい人生を歩んでほしい。」です。

(硬い編)

自分の与えられた天命を存分に生かし、磨き、精進し、取り組んで、世のため人のため、事を成す。人を幸せにする。人に喜ばれることで自分が幸せになる。自分を支えてくれる方々に感謝する。主体的に取組み、歴史の「ページ」を作っていく。

(柔らかな編)

照る日もあれば曇る日もある。笑う努力も、笑わない努力もある。全てをひくるめて人生。頑張る併せのみ知して同せず。100%はいつでも味方。がんばれカンカン。父より



オハヨー乳業 瀧常 花奈 (写真右から2人目)

社会人となって1ヶ月が経ちましたね。毎朝、見送る背中に、頼もしいと感じ、誇らしく思っています。

小学生の頃、毎年祖父の米作りの手伝いを通して「お百姓になる」と話し、少しづつ「物作り・生産」に興味を持ち、そして、大好きなゴミを生産する会社に入社でき、よかったですね。

楽しみも不安もあると思いますが、今まで豪宏の周りには、いつも友人・先生がいて支えてくれて、いかに頑張ることができていました。これからも、人を大切に自分と大切にして、のびのびとらしく活躍して下さい。また、これからは、大きな石・小さな石もあり、つまずくこともあるでしょう。失敗も成功も決して無駄なものはありません。今まで自分が積み上げてきたことに自信を持ち、一歩ずつ進んでいきましょう。疲れた時は、家でご飯を作って行っています。いつでも 父母は 豪宏の応援団です。

母より



カバヤ食品 守分 豪宏 (写真右)

加奈へ

新社会人としての生活が始まったね。会社で1人だけと聞き少し心配してたけど、研修で尊敬できる優しい仲間に出会えたようで安心しました。

同期ができて良かったね。

バカリで慎重な性格なので新しい環境に慣れるまで時間がかかると思います。でも焦らず失敗を恐れず何でもチャレンジしてたくさん経験し、充実した日々を送ってほしいです。何事も真摯に向き合い、周りの人への感謝を常に忘れないように。そしていつも笑顔でポジティブシンキング!! これからも加奈のこと全カで応援するよ。



エクセルパック・カバヤ 佐藤 加奈 (写真左)

みっちゃんの いただきます! おうちでごはん



食品メーカーをグループの中核に持つ企業として、従業員の皆さんに身近なところから「食」に興味を持ってほしいという想いで「みっちゃんのおうちでごはん」をお届けします。当グループのシェフであり、フードコミュニケーターでもある光野英世が、心と身体にやさしく、作る人も食べる人もみんなが笑顔になれるような料理レシピをご紹介します。



今回のお料理

シュクメリ

今年度はアンケートにも多くリクエストいただいたグループの商品を使ったレシピをテーマに連載します。第1弾の今回はオハヨーの「濃」を使って作るシュクメリです。

ニンニクがたっぷり入ったクリームソースで鶏肉を煮込んだジョージアの伝統的な家庭料理です。ニンニクをたっぷり使っていることから、別名で「世界一ニンニクをおいしく食べるための料理」といわれています。

ジョージアは中東やヨーロッパにも地理的に近いということもあり、ジョージア料理にはさまざまな国の料理の影響があるといわれています。日本人にも馴染みのある味わいの料理が多い国として知られていて、近年、牛丼チェーン店やコンビニ各社でも販売されるほど人気となっています。

材料(4人分)

牛乳(オハヨー「濃」) 200ml
バター 1片
鶏肉(むね肉、手羽先) 300g
サツマイモ 1本

ニンニク 5片
玉ネギ 1/2
スパイス
(コリアンダー、パプリカパウダー、フィネグreekパウダー)

作り方

- ① 皮をむいたサツマイモを一口サイズに切り炒める(電子レンジ600wで3分加熱でも可)



- ② サツマイモに火が通ったらお皿に出す



- ③ サツマイモを炒めたフライパンに一口サイズに切り塩を振った鶏肉を入れ炒める



- ④ 火が通ったら鶏肉をお皿にいったん取り出す



- ⑤ ④にニンニクのコンフィ10片と串切りにした玉ネギを入れて薄っすら茶色に色付くまで炒める



- ⑥ スパイスと②④を入れ、ニンニクを潰しながら炒める



- ⑦ 鍋の底についた旨味をなじませるために水を少し入れる

- ⑧ オハヨー「濃」を入れて5分煮る

- ⑨ 塩、コショウで味を整える

- ⑩ バターを入れてさらに10分煮込んだら完成

ニンニクのコンフィ作り方

- ① 皮を剥いたニンニクを包丁で軽く叩いて潰す

- ② ①をフライパンに入れてニンニクが浸るくらいオリーブオイルを入れる

- ③ ニンニクに竹串がスッと通るまで煮るように火を通したら完成

- ⑩ バターを入れてさらに10分煮込んだら完成

作って
みました！

スパイスはなくても可とのことだったのでフィネグreekパウダーは入れませんでした、それでも美味しくできました。

オハヨーの「濃」のように濃い牛乳を使って作るのがオススメです！(編集部：山澤)



Vol.40 web版 表紙募集

ALL for ONE Vol.40 web版の表紙をグループ従業員の皆さんから募集します！
ALL for ONEの表紙をあなたの写真で飾ってみませんか？

サイズ: 横幅1450px以上・縦幅1050px以上

形式: JPEG / PNG

ケータイ、一眼レフ、デジタルカメラでの撮影問いません。

提出方法: 表紙も専用申込フォームより申し込みください。



専用申込フォームへ

<https://form.run/@allforone202407-photo>

提出期限: 2024年8月30日(金)



ホールディングス人事戦略室からのお知らせ



「いいモノはいい！」サイト更新中！

URL: <https://goodaward.info/>

風通しの良い、心理的安全性のある自由闊達な組織文化を目指して、
2022年4月より運用を開始したグループ表彰制度。
グループ間の好事例を共有し、個社を越えて、認め、感謝し、気兼ねなく学び合う場として、
「いいモノはいい！」サイトを創りました。定期的に更新していきますので、ぜひご覧ください！
※パソコン・スマホ（社用・私用どちらでも）で閲覧可能です。



いいモノはいい！サイトの
利用には、ユーザー名・
パスワードは不要です。

※閲覧に伴う通信費（パケット代）は利用者のご負担となります。通信費はご利用の通信会社、ご契約プランにより内容が異なりますので、詳細につきましては契約会社へお問い合わせください。

ALL for ONE web

ログインページ

バックナンバー、役員の対談、インタビュー動画、web版のみのコンテンツもあります！

利用するには事業会社別にユーザー名とパスワードが必要になります

ユーザー名・パスワードに関してはホールディングス 広報・CSR室 all-for-one@kabaya-ohayo.jp まで

all-for-one-web.com



※閲覧に伴う通信費（パケット代）は利用者のご負担となります。通信費はご利用の通信会社、ご契約プランにより内容が異なりますので、詳細につきましては契約会社へお問い合わせください。

ALL for ONE 読者プレゼント！



アンケートに回答いただいたグループ従業員の皆さんの中から
抽選で10名にオハヨー乳業のプレミアムアイス「BRULEE（ブリュレ）」と通常は市販していない「BRULEEアーモンドキャラメル」を詰め合わせたギフトセットをプレゼント！

皆さんからのアンケートの回答お待ちしております！

セット内容（計 8個入り）

- ・BRULEE（ブリュレ）…4個
- ・BRULEEアーモンドキャラメル…4個

※当選した方には発送前にご連絡をさせていただきます。

アンケート締切: 2024年8月30日(金)



アンケートサイトへ

スヌーピー Tシャツ当選者
エクセルバック・カバヤ 生産部 生産管理課 課長 市川裕一

Tシャツ頂きありがとうございます。中3の娘にはかわいいと好評でした！
モデルで写真撮らせてほしいとお願いしましたが、そこはNGが出ました（笑）
大事に使わせていただきます。

日本カバヤ・オハヨーホールディングス 人事戦略室より

会社に対して質問・意見・提案をしても何もフィードバックがない、
納得できないことがある、現場にはこんな問題がある・・・等々、
会社に対する皆さんからの声をお寄せ下さい。

会社を善くしたい、働く環境を改善したい・・・等々。
「より善くしたい」という想いが前提になっているご意見であれば、
あなたの発言を尊重して守り、個の利益・利害を阻害することなく、
全て受け付け、対応します。

「ONE for ALL」

個の発する意志は自由。
一人の悩みは多くの仲間の悩み。
一人の意見、提案は多くの仲間を助けるもの。

「ALL for ONE」

事業は人なり。
社員という言葉で大きく括らず、一人ひとりの意志に向き合います。

連絡先: 日本カバヤ・オハヨーホールディングス 人事戦略室 担当: 三次

Mail: info@kabaya-ohayo.jp

—— ALL for ONE 編集後座談会 ——

山澤 今回は新体制に移行して1年が経過した三友学園教育グループを特集しました。登場いただいた3人に共通していたのは、過去の反省点を踏まえながら、新しいビジネスモデルを作ろうとしていること。生徒を育てるだけでなく、指導する側の先生を自分たちで「育てる」という意識が印象に残りました。

大森 これまでOICはトップダウン方式の運営で、1人ひとりの意識は「傍観者」になりがち。全員が問題意識を共有し、自分事として対処する校風への一新を目指していました。また、多様な学びを提供する自由と希望では「高校卒業資格」取得にとどまらず、その先にある幸せな人生実現のための気付きを促すという存在目的を強く意識し、イラストが得意な学生に学校案内の表紙デザインを依頼するなど、卓越性を生かした進路を見つけるチャンスを外部の協力も得ながら増やしています。

小村 OICの卒業生は岩崎先生の教えに共感し、ウエディングプランナーとしての夢をかなえ、教員としてOICに戻るといふ、社会的意義に始まり行動規範を一つ一つカタチにするかのような素晴らしい循環を感じました。

大森 新入社員の皆さんはいかがですか。

中村 強い「意志」を持つリーダーが全体を見据えてどう行動するかにより、組織の将来を左右する「個と全体」の関係だと感じました。経営者育成コース

に対する評価は1期生のわたしたちにかかっているし、言われたことだけではなく自分に何ができるのか、何が役割なのか、もっと意識していきたいですね。

末吉 学生にとって先生は、大人の代表のような身近な存在。先生を「育てる」ということは未来を担う学生を変えるきっかけにもなるはず。『私の約束』に照らし合わせると「影響力」だと感じました。

小村 われわれのグループでは、「育てる」とは、自分自身が育てたい人のハードルになることと定義しています。そのためには学び続ける必要があり、その結果、影響力を与えられるハードル、つまり憧れの存在になれるのですね。

田中 「ハロルド!」は、子どもがハロルド役を演じるなど新しいことに挑戦しました。われわれにとっても新たな挑戦でしたが、多くの人を巻き込み、ご協力いただいたおかげで、無事に終わることができました。

山澤 私は異動のため、ALL for ONEの編集に携わるのは今回で一区切りです。取材時には通常の業務以上に『私の約束』と向き合い、取材した方からは「自分の想い、意志に気付くことができた」と感謝の言葉をいただくこともあり、やりがいを感じ、自分自身にとって学びになる時間でした。

小村 新しい職場でも『私の約束』を実践する“伝道師”となり、活躍をお祈りしています。



投稿・ご意見募集中!

「現場でこんな問題がある」「自分のアイデアを聞いてほしい」などの意見やALL for ONEの感想や疑問点をアンケートに記入して送ってください。ご意見、ご感想をお待ちしています。



アンケートサイトへ

日本カバヤ・オハヨーホールディングスグループ
Communication Magazine "ALL for ONE" Vol.39

発行: 2024年7月29日
制作: 日本カバヤ・オハヨーホールディングス 広報・CSR室
東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル10階
TEL: 03-3222-7311

NIPPON
KABAYA OHAYO
HOLDINGS
INC.

ONE for ALL

真の欲求を究めて、ホンモノをカタチにする